

ワークショップ講演時間の予定

- ・日時: 平成 22 年 4 月 22 日(木)13:55-20:30 / 23 日(金)9:00-17:10
- ・場所: 慶応大学薬学部(港区芝公園1 - 5 - 30)
- ・主題: 「医薬品開発における PPK/PD アプローチの有用性」
- ・代表世話人: 永山績夫・大鵬薬品工業

4月22日木曜日

- 13:55-14:00 「代表世話人挨拶」 永山績夫(大鵬薬品工業)
- 14:00-15:00 **特別講演 1** 「早期臨床試験におけるPK/PDアプローチ」 大橋京一(大分医大)
- 15:10-16:10 **特別講演 2** 「最近の医薬品審査の動向」 豊島 聡(医薬品医療機器総合機構)
- 16:20-17:20 **特別講演 3** 「P450の薬物代謝活性の起源」 大村恒雄(九州大学名誉教授)
- 17:40-20:30: 懇親会(芝パークホテル)

4月23日金曜日

- 9:00-9:45 「糖尿病治療薬 DPP-IV 阻害薬の PK/PD 解析」 多々見真司(日本ペーリンガーインゲルハイム)
- 9:45-10:30 「臨床開発におけるPK/PD解析の実践」 谷河貴彦(バイエル薬品)
- 10:30-10:45 休憩
- 10:45-11:30 「新規 5-HT₃ 受容体拮抗薬, Palonosetron の臨床開発と薬物動態/薬動学的特長」 吉田健一郎(大鵬薬品工業)
- 11:30-12:15 「PPK/PD アプローチによる抗菌薬投与法の最適化」 猪川 和朗(広島大)
- 12:15-13:30 「昼食」(ランチオン・セミナー)
- 13:30-14:20 「近未来における医薬品開発の変貌予測」 川上浩司(京都大)
- 14:20-15:05 「医薬品開発における臨床薬物相互作用試験について」 小上淑子(大塚製薬)
- 15:05-15:20 休憩
- 15:20-16:10 「最近の承認審査における PKPD の検討事例」 佐藤玲子(医薬品医療機器総合機構)
- 16:10-17:00 「抗がん薬開発におけるPK/PD解析の有用性」 南 博信(神戸大)
- 17:00-17:10 「代表世話人挨拶」 永山績夫(大鵬薬品工業)

発表は 35 分または 40 分 + 討論 10 分 合計 45 分または 50 分